

# 職員ワークショップの概要

## 1 実施概要

### (1) 目的

現在、平成23年9月を目標に第4次総合計画の策定を進めており、各課の皆様には、第4次総合計画策定方針を踏まえた基本構想を実現するための実行計画を、来年度策定していただくことになります。

策定方針では、今後のまちづくりの方向性として、①人口減少・超高齢化社会への対応、②今ある強みを最大限に活かす、③「農のあるまちづくり」の全面展開、④多様な主体による公共の運営 が示されています。そのいずれも、町を横断的に貫く内容となっており、町が一丸となりまちづくりを進めていく必要があります。

そこで、当方針を実現するために、職員全体でどうすれば①～④を実現できるのかを考え、より実行性のある計画にするために実施するものです。当ワークショップで出された意見・アイデアは、総合計画審議会に報告するとともに、実行計画の「事業の種」として活用します。

### (2) 対象者

全職員

### (3) 実施日時

第1回	平成22年12月17日(金)	13時から17時	進修館小ホール
第2回	平成22年12月20日(月)		
第3回	平成22年12月21日(火)		

### (4) 実施場所

進修館小ホール

## 2 内容

### (1) 全体スケジュール

日程	参加人数	内容
平成22年 12月17日(金)	58人	・総合計画について(当ワークショップの趣旨等) ・新しい市民参加手法「ワールドカフェ」について 問1:あなたが残していきたい町の良さは何ですか?
平成22年 12月20日(月)	55人	また、残していくためには何が必要ですか? 問2:住んでいてよかったと思える魅力的な町を実現 するために、自治体がすべきことは何ですか?
平成22年 12月21日(火)	58人	・ギャラリーウォーク ・振り返り

### (2) 手法

今回の職員ワークショップは、「ワールド・カフェ」という手法を用いました。

#### ■■「ワールド・カフェとは」■■

「知識や知恵は、管理されがちな会議室で生まれるのではなく、人々がオープンに会話を行い、自由にネットワークを築くことのできる“カフェのような空間”でこそ創発される」という考え方に基づいた会議方法です。

- ・年齢や職業にとらわれない参加者同士の自由な対話を行える。
- ・本物のカフェのようにリラックスした雰囲気の中で、テーマに集中した対話が可能。
- ・自分の意見を否定されず、尊重されるという安全な場で、相手の意見を聞き、つながりを意識しながら自分の意見を伝えることにより生まれる「場の一体感」を味わえる。